

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

1) 書籍

班員	著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
	山本博之、 高島成二、 北風政史	心不全概論	川名正敏、 北風政史、 小室一成、 室原豊明、 山崎力、 山下武志	カラー版 循環器病学－ 基礎と臨床－	西村書店	日本	2010	290-296
	朝倉正紀、 北風政史	拡張型心筋症	筒井裕之	心不全	羊土社	日本	2010	141-145
	浅沼博司、 北風政史	冠動脈疾患 冠血流の生 理学と虚血	川名正敏、 北風政史、 小室一成、 室原豊明、 山崎力、 山下武志	カラー版循環器病学－ 基礎と臨床－	西村書店	日本	2010	592-606
	浅沼博司、 北風政史	心筋保護を考えた薬剤 選択	北風政史	循環器臨床サビア8 心不 全の急性期対応	中山書店	日本	2010	135-137
	浅沼博司、 北風政史	抗血小板薬	北風政史	循環器治療薬ハンドブッ ク	中外医学 社	日本	2010	281-296
	北風政史	心不全	小川龍、 島崎修次、 飯野靖彦、 五十嵐隆、 福島亮治	経静脈治療オーダーマ ニュアル	株式会社 大塚製薬 工場	日本	2009	176-182
北風政史	北風政史	心臓力学とは何か？	北風政史	重症心不全の予防と治療	中外医学 社	日本	2009	1-12
北風政史	北風政史	慢性心不全の内科的治 療－ACEI, ARB	北風政史	重症心不全の予防と治療	中外医学 社	日本	2009	228-233
	朝倉正紀、 北風政史	心不全	市田公美、 細山田真	薬学性のための新臨床医 学	廣川書店	日本	2009	126-130
	朝倉正紀、 北風政史	虚血性心疾患	小室一成、 北風政史、 室原豊明、 山下武志	ファーマナビゲーター β遮断薬編	メディカ ルレ ビュー社	日本	2009	50-59
	朝倉正紀、 北風政史	拡張型心筋症	荻野均、 鎌倉史郎、 河野雄平、 北風政史、 後藤葉一、 小林順二郎、 内藤博昭、 中西宣文、 成富博章、 宮本亨、 八木原俊克、 吉政康直	最新循環器診療マニユア ル	中山書店	日本	2009	189-192
	浅沼博司、 北風政史	虚血性心疾患治療薬と してのβ遮断薬の作用 機序	荻原俊男、 築山久一郎、 松崎益徳、 島田和幸	β遮断薬のすべて	先端医学 社	日本	2009	244-250
	浅沼博司、 北風政史	循環器系の身体所見	北風政史	重症心不全の予防と治療	中外医学 社	日本	2009	62-71
	北風政史	はじめに	北風政史	日本医学会雑誌	羊土社	日本	2008	18-29

班員	著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
北風政史	北風政史	“心血管疾患診療のエクセレンス” 心筋疾患	相澤義房、今泉勉、島本和明、友池仁暢、永井良三、松崎益徳	137 特別号 (1)	日本医学会	日本	2008	149-150
	朝倉正紀、北風政史	α β 遮断薬と利尿薬	多嶋尚子、及川真一	糖尿病治療のエビデンス	文光堂	日本	2008	129-133
	朝倉正紀、北風政史	hANP	山口徹、荻尾七臣、筒井裕之	心血管薬物治療マニュアル	中山書店	日本	2008	272-27
	朝倉正紀、浅沼博司、北風政史	冠血流調節と心筋虚血	杉本恒明、矢崎義雄	内科学第9版	朝倉書店	日本	2008	487-490
	浅沼博司、朝倉正紀、北風政史	心腎連関を考慮した新しい心不全治療の可能性—血中リン濃度低下による心不全改善効果の検討—	日本循環器学会	循環器専門医	南江堂	日本	2008	265-272
筒井裕之	筒井裕之	慢性心不全	堀正二、永井良三	循環器疾患の最近の治療	南江堂	東京	2010-2011	p262-267
	筒井裕之	CKDと心血管病を理解する ステップアップをめざして	筒井裕之	CKDと心血管病を理解する ステップアップをめざして	中山書店	東京	2010	
	筒井裕之	Cardio Diabetic Frontier～心血管病と糖尿病を統一的に理解する新たな視点を求めて～	筒井裕之	Cardio Diabetic Frontier～心血管病と糖尿病を統一的に理解する新たな視点を求めて～	メディカルレビュー社	東京	2010	
	筒井裕之	患者抄録で究める循環器病シリーズ3 心不全	筒井裕之	患者抄録で究める循環器病シリーズ3 心不全	羊土社	東京	2010	
久保田功	渡邊哲、久保田功	第4章. 各疾患のみかたと対応 D. 虚血性心疾患 2. 急性冠症候群 ⑨心筋梗塞の長期予後と再発防止.	永井良三、川名正敏、許俊鋭、長谷川昭、広井透雄、三田村秀雄、山下武志	循環器研修ノート	診断と治療社	東京	2010	571-573
下川宏明	Shimokawa H, Ito K.	Extracorporeal cardiac shock wave therapy for ischemic heart disease.	In: Achim M. Loske (ed.),	New Trends in Shock Wave Applications to Medicine and Biotechnology,	Research Signpost	India	2010	
	安田 聡、下川宏明	カルシウム拮抗薬	服部隆一	循環器の基本薬を使いこなす	文光堂	日本	2010	39-44
	高橋 潤、下川宏明	狭心症	和田 攻、大久保昭行、矢崎義雄、大内尉義	テーラーメイド治療のための治療薬の選択と使用方法ガイドライン	文光堂	日本	2010	9-16

班員	著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
下川宏明	伊藤健太、 下川宏明	末梢動脈疾患をどう診 るか	吉川純一、 笠貫 宏、 土師一夫、 別府慎太郎、 松崎益徳	血管疾患を診る・治す	文光堂	日本	2010	198-202
	安田 聡、 下川宏明	冠循環・心筋虚血の発 生機序	永井良三	狭心症	最新医学 社	日本	2010	27-34
	下川宏明	急性心筋梗塞	山口 徹、 北原光夫、 福井次矢	今日の治療指針	医学書院	日本	2011	348-350
	福本義弘、 下川宏明	肺高血圧症に対するRho キナーゼ阻害薬の治療 効果	山口徹、 高本眞一、 小室一成、 佐地勉	Annual Review循環器	中外医学 社	日本	2011	263-269
	柴 信行、 下川宏明	虚血性心筋症	筒井裕之	心不全（患者抄録で究め る循環器病シリーズ3）	羊土社	日本	2011	124-128
和泉徹	前川恵美、 和泉徹	劇症型心筋炎		総合臨床	永井書店	日本	2010	1760-5
	柳澤智義、 和泉徹	心不全 3. 特定心筋症 1. 急性心筋炎	筒井裕之	患者抄録で究める循環器 病シリーズ3	羊土社	日本	2010	165-74
	品川弥人、 和泉徹	診療ガイドラインを読 む 急性および慢性心 筋炎の診断・治療に関 するガイドライン(2009 年改訂版)の概要		RAJ Journal	ノバル ティス ファーマ	日本	2010	24-7
磯部光章	Suzuki J, Isobe M, Morishita R, Nagai R	Gene therapy for prevention of acute and chronic cardiac rejection.	Ed. Catherine T. Fleming	Heart Transplantation	NOVA Science	New York	2010	18-23
	Hishikari K, Suzuki J, Ogawa M, Isobe M	Roles of Prostaglandins and the Receptors in the Development of Myocardial Ischemia.	Vukovic D, Kiyon V	Myocardial Ischemia	Nova Science	New York	2010	279-286
後藤雄一	後藤雄一	ミトコンドリア遺伝病		遺伝子診断学	日本臨床	東京	2010	27-35
中谷武嗣	中谷武嗣	心臓移植	北風政史、 編集協力 金 智隆	循環器臨床 サピア8 心不全の急性期対応	中山書店	東京	2010	194-201
	中谷武嗣	心臓移植	堀 正二、 永井良三	循環器疾患最新の治療 2010-2011	南江堂	東京	2010	279-282

班員	著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
松崎益徳	奥田真一, 村田和也, 松崎益徳	「経食道心エコーと大血管疾患」	室原豊明、 野出孝一	循環器臨床サピア9 血管エコーパーフェクトガイド 動脈硬化の早期発見	中山書店	東京	2010	103-109
	山本 健, 大野 誠, 矢野雅文, 松崎益徳	「第1章 心疾患 第5節 頻拍誘発心不全モデル」	小幡裕一, 城石俊彦, 芹川忠夫, 田中啓二, 米川博通	モデル動物利用マニュアル 疾患モデルの作成と利用ー循環器疾患	エル・アール・シー		2010	53-58
	村田和也, 松崎益徳	「大動脈の動脈硬化早期診断：経食道エコー」	松尾 汎	動脈硬化を画像で診る	新興医学出版社	東京	2010	105-108
	村田和也, 松崎益徳	「左室拡張不全の関連因子 7. 運動耐容能」	大木 崇, 竹中 克	拡張期学	文光堂	東京	2010	226-230
	大草知子, 松崎益徳	「第3章 心不全を治す §1 ガイドライン 2. 慢性心不全治療ガイドライン」	筒井裕之	心不全	羊土社		2010	59-61
	池田安宏, 松崎益徳	「第II章糖尿病に合併する循環器疾患 3. 心不全と糖尿病」	犀川哲典, 吉松博信	糖尿病と心臓病 基礎知識と実践患者管理Q&A	医学書院		2010	102-110
	名尾朋子, 三浦俊郎, 松崎益徳	「冠動脈CT外来の現状、緊急も含めて」	児玉和久	心臓血管画像MOOK3	産業開発機構		2010	14-18
	梅本誠治, 松崎益徳	「V. 心血管事故を予防するリスクファクター管理 8. スタチン治療」	伊藤 浩	新・心臓病診療プラクティス16 動脈硬化の内科治療に迫る	文光堂	東京	2011	284-290
今泉 勉	甲斐久史, 今泉 勉	心疾患を伴う高血圧	松岡博昭編	別冊：医学のあゆみ「最新・高血圧診療Update-JSH2009のより深い理解のために」	医歯薬出版	東京	2010	31-37
	大内田昌直, 今泉 勉	第4章 患者に学ぶ心不全の診断と治療 §3 特定心筋症 8. 産褥性心筋症	筒井裕之編	患者抄録で究める循環器病シリーズ3 心不全	羊土社	東京	2010	222-229
	甲斐久史, 今泉 勉	高血圧と冠動脈疾患 (CAD)	島本和明総編、 石光俊彦、 伊藤 裕、 大屋祐輔、 小室一成、 長谷部直幸、 檜垣實男、 堀内正嗣、 柴木宏実編	心血管リスクを防ぐ！ テーラーメイド 高血圧診療ガイド	南山堂	東京	2010	38-44

班員	著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
今泉 勉	甲斐久史、 今泉 勉	高血圧と冠動脈疾患 (CAD)	島本和明総 編、 石光俊彦、 伊藤 裕、 大屋祐輔、 小室一成、 長谷部直幸、 檜垣實男、 堀内正嗣、 楽木宏実編	心血管リスクを防ぐ！ テーラーメイド 高血圧 診療ガイド	南山堂	東京	2011	38-45
	田原宣広、 田原敦子、 新田良和、 児玉紀洋、 溝口ミノリ、 今泉 勉	7. 分子イメージングに よる薬物治療の評価 2. スタチン	今泉 勉、 Jagat Narula監修、 田原宣広編	心・血管病の分子イメー ジング	永井書店	東京	2010	184-189
	田原宣広、 田原敦子、 新田良和、 児玉紀洋、 溝口ミノリ、 今泉 勉	7. 分子イメージングに よる薬物治療の評価 1. 副腎皮質ステロイド	今泉 勉、 Jagat Narula監修、 田原宣広編	心・血管病の分子イメー ジング	永井書店	東京	2010	175-183
	溝口ミノリ、 田原宣広、 田原敦子、 新田良和、 児玉紀洋、 今泉 勉	6. 血管病の分子イメー ジング 2. 動脈硬化	今泉 勉、 Jagat Narula監修、 田原宣広編	心・血管病の分子イメー ジング	永井書店	東京	2010	160-166
	田原宣広、 田原敦子、 新田良和、 児玉紀洋、 溝口ミノリ、 今泉 勉	6. 血管病の分子イメー ジング 1. 高安動脈炎	今泉 勉、 Jagat Narula監修、 田原宣広編	心・血管病の分子イメー ジング	永井書店	東京	2010	151-159
			今泉 勉、 Jagat Narula監修、 田原宣広編	心・血管病の分子イメー ジング	永井書店	東京	2010	全220頁
	二又誠義、 安川秀雄、 大内田昌直、 今泉 勉	I. 循環器疾患 7. うっ 血性心不全	和田 攻、 大久保昭行、 矢崎義雄、 大内尉義編	テーラーメイド治療のた めの治療薬の選択と使用 法ガイドライン 実地医 家に必須の56疾患 (Medical Practice vol. 27 臨時増刊号)	文光堂	東京	2010	44-53
	今泉 勉	6. 胸部・心臓系の症候 失神	金澤一郎、 永井良三総編 集	今日の診断指針 第6版	医学書院	東京	2010	273-276
	大場豊治、 安川秀雄、 今泉 勉	第1部 心機能評価を知る ための基礎医学 §1 分子から細胞まで 6. 筋原線維の構造と収縮 弛緩特性	北風政史編	診療に活かす心機能評価 -症例で身につける評価 法のポイント	羊土社	東京	2010	40-42
	今泉 勉	6. 循環器疾患 たこつ ぼ心筋障害	山口 徹、 北原光夫、 福井次矢総編 集	今日の治療指針2010年版 (Volume 52)	医学書院	東京	2010	340-341

班員	著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
豊岡照彦	Toyo-oka T, Tanaka T, Toyo-oka L and Tokunaga K	A novel algorithm from personal genome to the pathogenic mutant causing mitochondrial cardiomyopathy	Ostadal B. et al.	Genes and Cardiovascular Function	Springer	Berlin	2011	未定
竹石恭知	義久精臣, 小林 淳, 竹石恭知	Ⅲ救急外来から入院 1. 病態・血行動態をどのように把握するか？ 血液マーカー	佐藤直樹	徹底ガイド 心不全Q&A -プレホスピタルから慢性期まで-	総合医学社	東京	2010	72-78
竹石恭知	竹石恭知	I. 症候編 1. 全身的に見られる症候 チアノーゼ	金澤一郎, 永井良三	今日の診断指針 第6版	医学書院	東京	2010	25-27
川名正敏	川名 正敏	β遮断薬は心不全の全例に投与すべきでしょうか？	野出 孝一	心不全日常診療Q&A	南山堂	東京	2010	173-5
	川名 正敏	β遮断薬を導入する時の注意点を教えてください。	野出 孝一	心不全日常診療Q&A	南山堂	東京	2010	177-8
廣江道昭	廣江道昭, 岡崎修	拡張型心筋症	川名正敏, 北風政史, 小室一成, 室原豊明, 山崎 力, 山下武志	カラー版循環器病学 基礎と臨床	西村書店	東京	2010	963-975
木村彰方	Cardiomyopathy, sarcomeropathy and Z-diskopathy.	Dhalla NS, Nagano M, and Ostadal B	Genes and Cardiovascular Function	Springer	New York	2011	印刷中	
今中恭子	今中恭子	細胞外マトリックス調節因子	山口徹, 高本眞一, 小室一成, 佐治勉	Annual Review 循環器 2011	中外医薬社	東京	2011	36-43
石坂信和	伊藤隆英, 寺崎文生, 石坂信和	拘束型心筋症	筒井裕之	患者抄録で究める循環器病シリーズ3. 心不全	羊土社	東京	2010	158-164

2) 雑誌

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
北風政史	Kato H, Takashima S, Asano Y, Shintani Y, Yamazaki S, Tsukamoto O, Seguchi O, Yamamoto H, Nakano A, Higo S, Liao Y, Minamino T, Kitakaze M, Hori M	Identification of p32 as a novel ATM substrate in heart.	Biochem. Biophys. Res. Commun.	366(4)	885-891	2008
	Liao Y, Zhao H, Ogai A, Kato H, Asakura M, Kim J, Asanuma H, Minamino T, Takashima S, Kitakaze M	Atorvastatin slows the progression of cardiac Remodeling in mice with pressure overload and inhibits EGF receptor activation.	Hypertension Res.	31(2)	335-344	2008
	Ohara T, Kim J, Asakura M, Asanuma H, Nakatani S, Hashimura K, Kanzaki H, Funahashi T, Tomoike H, Kitakaze M	Plasma adiponectin is associated with plasma brain natriuretic peptide and cardiac function in healthy subjects.	Hypertension Res.	31	825-831	2008
	Fujita M, Asakura M, Sanada S, Funaya H, Tsukamoto O, Komamura K, Asanuma H, Taketani S, Isomura T, Nakamaru K, Furukawa H, Sawa Y, Hori M, Kitakaze M	Activation of ecto-5'-nucleotidase in the blood and hearts of patients with chronic heart failure.	J. of Cardiac. Failure	14(5)	426-430	2008
	Li F, Zhao H, Takashima S, Asano Y, Shintani Y, Hori M, Kitakaze M	Higher mortality in heterozygous neuropilin-1 mice after cardiac pressure overload.	Biochem. Biophys. Res. Commun.	370(2)	317-321	2008
	Yamano T, Nakatani S, Kanzaki H, Toh N, Amaki M, Tanaka J, Abe H, Hasegawa T, Sawada T, Matsubara H, Kitakaze M	Exercise-induced changes of functional mitral regurgitation in asymptomatic or mildly symptomatic patients with idiopathic dilated cardiomyopathy.	Am. J. Cardiol.	102(4)	481-485	2008
	Fu H, Minamino T, Tsukamoto O, Sawada T, Asai M, Kato H, Asano Y, Fujita M, Takashima S, Hori M, Kitakaze M	Overexpression of ER-resident chaperone attenuates cardiomyocyte death induced by proteasome inhibition.	Cardiovasc. Res.	79	600-610	2008

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
北風政史	Harada K, Ogai A, Takahashi T, Kitakaze M, Matsubara H, Oh H	Crossveinless-2 controls bone morphogenetic protein signaling.	J Biol Chem	283(39)	26705-26713	2008
	Mano A, Nakatani T, Oda N, Kato T, Niwaya K, Tagusari O, Nakajima H, Funatsu T, Hashimoto S, Komamura K, Hanatani A, Ueda H, Kitakaze M, Kobayashi J, Yaehara T.	Which factors predict the recovery of natural heart function after insertion of a left ventricular assist system?	The Journal of Heart and Lung Transplantation	27(8)	869-874	2008
	Zhao H, Liao Y, Minamino T, Asano Y, Asakura M, Kim J, Asanuma H, Takashima S, Hori M, Kitakaze M	Inhibition of cardiac remodeling by pravastatin is associated with amelioration of endoplasmic reticulum stress.	Hypertension Res.	31(10)	1977-1987	2008
	Takahama H, Minamino T, Asanuma H, Fujita M, Asai T, Wakeno M, Sasaki H, Kikuchi H, Hashimoto K, Oku N, Asakura M, Kim J, Takashima S, Komamura K, Sugimachi M, Mochizuki N, Kitakaze M	Prolonged targeting of ischemic/reperfused myocardium by liposomal adenosine augments cardioprotection in rats.	J. Am. Coll. Cardiol.	53(8)	709-717	2009
	Hasegawa T, Nakatani S, Kanzaki H, Abe H, Kitakaze M	Heterogeneous onset of myocardial relaxation in subendocardial and subepicardial layers assessed with tissue strain imaging: comparison of normal and hypertrophied myocardium.	J. Am. Coll. Cardiol.(Cardiovascular Imaging)	2(6)	701-8	2009
	Amaki M, Nakatani S, Kanzaki H, Kyotani S, Nakanishi N, Shigemasa C, Hisatome I, Kitakaze M	Usefulness of 3-dimensional echocardiography in assessing right ventricular function in patients with primary pulmonary hypertension. Right ventricular function assessed with 3D echocardiography.	Hypertension Res	32(5)	419-422	2009
	Tsukamoto O, Fujita M, Kato M, Yamazaki S, Asano Y, Ogai A, Okazaki H, Asai M, Nagamachi Y, Maeda N, Shintani Y, Minamino T, Asakura M, Kishimoto I, Funahashi T, Tomoike H, Kitakaze M	Natriuretic peptides enhance the production of adiponectin in human adipocytes and in patients with chronic heart failure.	J. Am. Coll. Cardiol.	53(22)	2070-2077	2009

北風政史

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
	Sasaki H, Asanuma H, Fujita M, Takahama H, Wakeno M, Ito S, Ogai A, Asakura M, Kim J, Minamino T, Takashima S, Sanada S, Sugimachi M, Komamura K, Mochizuki N, Kitakaze M	Metformin prevents progression of heart failure in dogs: Role of AMP-activated protein kinase.	Circulation	119(19)	2568-2577	2009
	Min K, Asakura M, Liao Y, Nakamaru K, Okazaki H, Takahashi T, Fujimoto K, Ito S, Takahashi A, Asanuma H, Yamasaki S, Minamino T, Sanada S, Seguchi S, Nakano A, Ando Y, Otsuka T, Furukawa H, Isomura T, Takashima S, Mochizuki N, Kitakaze M	Identification of genes related to heart failure using global gene expression profiling of human failing myocardium.	Biochem. Biophys. Res. Commun.	393	55-60	2010
	Sawada T, Minamino T, Fu H, Asai M, Okuda K, Isomura T, Yamazaki S, Asano Y, Okada K, Tsukamoto O, Sanada S, Asanuma H, Asakura M, Takashima S, Kitakaze M, Komuro I	X-box binding protein 1 regulates brain natriuretic peptide through a novel API/CRE-like element in cardiomyocytes.	J. Mol. Cell. Cardiol.	48	1280-1289	2010
	Toh N, Kanzaki H, Nakatani S, Ohara T, Kim J, Kusano K, Hashimura K, Ohe T, Ito H, Kitakaze M	Left atrial volume combined with atrial pump function identifies hypertensive patients with a history of paroxysmal atrial fibrillation.	Hypertension	55(8)	1150-1156	2010
	Nakano A, Watanabe T, Kato H, Min K, Yamazaki S, Asano Y, Seguchi O, Higo S, Shintani Y, Asanuma H, Asakura M, Minamino T, Kaibuchi K, Mochizuki N, Kitakaze M, Takashima S	AMPK controls the speed of microtubule polymerization and directional cell migration via CLIP-170 phosphorylation.	Nature Cell Biology	12(6)	583-590	2010
	Fu H, Okada K, Liao Y, Tsukamoto O, Isomura T, Asai M, Sawada T, Okuda K, Asano Y, Sanada S, Asanuma H, Asakura M, Takashima S, Komuro I, Kitakaze M, Minamino T	Ablation of C/EBP homologous protein attenuates ER-mediated apoptosis and cardiac dysfunction induced by pressure overload.	Circulation	122(4)	361-369	2010

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
北風政史	Higo S, Asano Y, Kato H, Yamazaki S, Nakano A, Tsukamoto O, Seguchi O, Asai M, Asakura M, Asanuma H, Sanada S, Minamino T, Komuro I, Kitakaze M, Takashima S	Isoform-specific intermolecular disulfide bond formation of heterochromatin protein 1 (HP1).	J Biol Chem	285(41)	31337-31347	2010
	Takahama H, Asanuma H, Sanada S, Fujita M, Sasaki H, Wakeno M, Kim J, Asakura M, Takashima S, Minamino T, Komamura K, Sugimachi M, Kitakaze M	Histamine H2 receptor blocker ameliorates development of heart failure in dogs independently of β -adrenergic receptor blockade.	Basic Res Cardiol	105	787-794	2010
筒井裕之	Ohta Y, Kinugawa S, Matsushima S, Ono T, Sobirin A, Inoue N, Yokota T, Hirabayashi K, Tsutsui H	Oxidative stress impairs insulin signal in skeletal muscle and causes insulin resistance in post-infarct heart failure.	Am J Physiol Heart Circ Physiol	in press		
	Ikesue M, Matsui Y, Ohta D, Danzaki K, Ito K, Kanayama M, Kurotaki D, Morimoto J, Kojima T, Tsutsui H, Uede T	Syndecan-4 deficiency limits neointimal formation after vascular injury by regulating vascular smooth muscle cell proliferation and vascular progenitor cell mobilization.	Arterioscler Thromb Vasc Biol	in press		
	Ohmura K, Ishimori N, Ohmura Y, Tokuhara S, Nozawa A, Horii S, Andoh Y, Fujii S, Iwabuchi K, Onoe K, Tsutsui H	Natural killer T Cells are involved in adipose tissues inflammation and glucose intolerance in diet-Induced obese mice.	Arterioscler Thromb Vasc Biol	30(2)	193-199	2010
	Tsuchihashi-Makaya M, Furumoto T, Kinugawa S, Hamaguchi S, Goto K, Goto D, Yamada S, Yokoshiki H, Takeshita A, Tsutsui H	Discharge use of angiotensin receptor blockers provides comparable effects with angiotensin-converting enzyme inhibitors on outcomes in patients hospitalized for heart failure.	Hypertens Res	33(3)	197-202	2010
	Suga T, Okita K, Morita N, Yokota T, Hirabayashi K, Horiuchi M, Takada S, Omokawa M, Kinugawa S, Tsutsui H	Dose effect on intramuscular metabolic stress during low-intensity resistance exercise with blood flow restriction.	J Appl Physiol	108(6)	1563-1567	2010

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
筒井裕之	Hamaguchi S, Furumoto T, Tsuchihashi-Makaya M, Goto K, Goto D, Yokota T, Kinugawa S, Yokoshiki H, Takeshita A, Tsutsui H	Hyperuricemia predicts adverse outcomes in patients with heart failure.	Int J Cardiol		Epub ahead of print	2010
	Tsuchihashi-Makaya M, Kinugawa S, Yokoshiki H, Hamaguchi S, Yokota T, Goto D, Goto K, Takeshita A, Tsutsui H	Beta-blocker use at discharge in patients hospitalized for heart failure is associated with improved survival.	Circ J	74(7)	1364-1371	2010
	Naya M, Chiba S, Iwano H, Yamada S, Katoh C, Manabe O, Yoshinaga K, Matsui Y, Tamaki N, Tsutsui H	Myocardial oxidative metabolism is increased due to haemodynamic overload in patients with aortic valve stenosis: assessment using 11C-acetate positron emission tomography.	Eur J Nucl Med Mol Imaging	37(12)	2242-2248	2010
	Ylikallio E, Tyynismaa H, Tsutsui H, Ide T	Suomalainen A: High mitochondrial DNA copy number has detrimental effects in mice.	Hum Mol Genet	19(13)	2695-2705	2010
	Hamaguchi S, Tsuchihashi-Makaya M, Kinugawa S, Goto D, Yokota T, Goto K, Yamada S, Yokoshiki H, Takeshita A, Tsutsui H	Body mass index is an independent predictor of long-term outcomes in patients hospitalized with heart failure in Japan.	Circ J	74(12)	2605-2611	2010
	Hamaguchi S, Kinugawa S, Tsuchihashi-Makaya M, Goto K, Goto D, Yokota T, Yamada S, Yokoshiki H, Takeshita A, Tsutsui H	Spirolactone use at discharge was associated with improved survival in hospitalized patients with systolic heart failure.	Am Heart J	160(6)	1156-1162	2010
久保田功	Tamura H, Watanabe T, Nishiyama S, Sasaki S, Arimoto T, Takahashi H, Shishido T, Miyashita T, Miyamoto T, Nitobe J, Hirono O, Kubota I.	Increased left atrial volume index predicts a poor prognosis in patients with heart failure.	J Card Fail.	17(3)	210-216	2011 Mar
	Kutsuzawa D, Arimoto T, Watanabe T, Nitobe J, Miyamoto T, Miyashita T, Shishido T, Takahashi H, Nishiyama S, Kubota I.	Persistent abnormal value of late potential in Brugada syndrome associated with hypokalemia.	Ann Noninvasive Electrocardiol.	16(1)	104-106	2011 Jan
	Arimoto T, Watanabe T, Nitobe J, Kubota I.	Catheter ablation of ventricular tachycardia induced by injection of acetylcholine in the right coronary artery.	J Cardiovasc Electrophysiol.	21(12)	1410-1412	2010 Dec

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
久保田功	Katoh S, Shishido T, Kutsuzawa D, Arimoto T, Netsu S, Funayama A, Ishino M, Niizeki T, Nishiyama S, Takahashi H, Miyashita T, Miyamoto T, Nitobe J, Watanabe T, Kubota I.	Iodine-123-metaiodobenzylguanidine imaging can predict future cardiac events in heart failure patients with preserved ejection fraction.	Ann Nucl Med.	24(9)	679-86	2010 Nov
	Sasaki T, Takeishi Y, Suzuki S, Niizeki T, Kitahara T, Katoh S, Ishino M, Shishido T, Watanabe T, Kubota I.	High serum level of neopterin is a risk factor of patients with heart failure.	Int J Cardiol.	145(2)	318	2010 Nov
	Bilim O, Takeishi Y, Kitahara T, Ishino M, Sasaki T, Suzuki S, Shishido T, Kubota I.	Serum YKL-40 predicts adverse clinical outcomes in patients with chronic heart failure.	J Card Fail.	16(11)	873-9	2010 Nov
	Hasegawa H, Arimoto T, Iwayama T, Kutsuzawa D, Nishiyama S, Nitobe J, Watanabe T, Sadahiro M, Kubota I.	Images in cardiovascular medicine. Silent myocardial ischemia in adult Bland-White-Garland syndrome.	Circ J.	74(10)	2239-40	2010 Oct
	Nishiyama S, Watanabe T, Arimoto T, Takahashi H, Shishido T, Miyashita T, Miyamoto T, Nitobe J, Shibata Y, Konta T, Kawata S, Kato T, Fukao A, Kubota I.	Trends in coronary risk factors among patients with acute myocardial infarction over the last decade: the Yamagata AMI registry.	J Atheroscler Thromb.	17(9)	989-98	2010 Sep
	Okuyama H, Hirono O, Ishigaki D, Yuki K, Kubota I.	Percutaneous transvenous stent implantation to external iliac vein stenosis in a patient with retroperitoneal fibrosis.	Intern Med.	49(10)	913-918	2010
	Tamura H, Watanabe T, Hirono O, Nishiyama S, Sasaki S, Shishido T, Miyashita T, Miyamoto T, Nitobe J, Kayama T, Kubota I.	Low wall velocity of left atrial appendage measured by trans-thoracic echocardiography predicts thrombus formation caused by atrial appendage dysfunction.	J Am Soc Echocardiogr.	23(5)	545-552	2010 May
	Kitahara T, Shishido T, Suzuki S, Katoh S, Sasaki T, Ishino M, Nitobe J, Miyamoto T, Miyashita T, Watanabe T, Takeishi Y, Kubota I.	Serum midkine as a predictor of cardiac events in patients with chronic heart failure.	J Card Fail.	16(4)	308-313	2010 Apr

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
久保田 功	西山悟史, 佐々木真太郎, 渡邊哲, 久保田功, 武田憲夫, 深尾彰, 有海躬行:	山形県急性心筋梗塞発症登録評価研究事業平成20年のまとめ.	山形県医師会会報	702	14-18	2010 Feb
下川 宏明	Takii T, Yasuda S, Takahashi J, Ito K, Shiba N, Shirato K, Shimokawa H.	Trends in acute myocardial infarction and mortality over 30 years in Japan: Report from the MIYAGI-AMI Registry Study.	<i>Circ J.</i>	74	93-100	2010
	Yasuda S, Shimokawa H.	Potential usefulness of fish oil in the primary prevention of acute coronary syndrome.	<i>Eur Heart J.</i>	31	15-16	2010
	Fujita H, Fukumoto Y, Saji K, Sugimura K, Demachi J, Nawata J, Shimokawa H.	Acute vasodilator effects of inhaled fasudil, a specific Rho-kinase inhibitor, in patients with pulmonary arterial hypertension.	<i>Heart & Vessels.</i>	25	144-149	2010
	Kikuchi Y, Ito K, Ito Y, Shiroto T, Tsuburaya R, Aizawa K, Hao K, Fukumoto Y, Takahashi J, Takeda M, Nakayama M, Yasuda S, Kuriyama S, Tsuji I, Shimokawa H.	Double-blind and placebo-controlled study of the effectiveness and safety of extracorporeal cardiac shock wave therapy for severe angina pectoris.	<i>Circ J.</i>	74	589-591	2010
	Hosoya M, Ohashi J, Sawada A, Takaki A, Shimokawa H.	Combination therapy with olmesartan and azelnidipine improves EDHF-mediated responses in diabetic Apolipoprotein E-deficient mice.	<i>Circ J.</i>	74	798-806	2010
	Tatebe S, Fukumoto Y, Sugimura K, Nakano M, Miyamichi S, Satoh K, Oikawa M, Shimokawa H.	Optical coherence tomography as a novel diagnostic tool for distal type chronic thromboembolic pulmonary hypertension.	<i>Circ J.</i>	74	1742-1744	2010
	Ito Y, Ito K, Shiroto T, Tsuburaya R, Yi GJ, Takeda M, Fukumoto Y, Yasuda S, Shimokawa H.	Cardiac shock wave therapy ameliorates left ventricular remodeling after myocardial ischemia-reperfusion injury in pigs in vivo.	<i>Coronary Art Dis.</i>	21	304-311	2010
	Sugimura K, Fukumoto Y, Nawata J, Wang H, Onoue N, Tada T, Shirato K, Shimokawa H.	Hypertension promotes phosphorylation of focal adhesion kinase and proline-rich tyrosine kinase 2 in rats: Implication for the pathogenesis of hypertensive vascular disease.	<i>Tohoku J Exp Med.</i>	222	201-210	2010

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
下川 宏明	Morisada N, Nomura M, Nishii H, Furuno Y, Sakanashi M, Sabanai K, Toyohira Y, Ueno S, Watanabe S, Masahito Tamura M, Matsumoto T, Tanimoto A, Sasaguri Y, <u>Shimokawa H</u> , Kusahara K, Yanagihara N, Shirahata A, Tsutsui M.	Complete disruption of all nitric oxide synthase genes causes markedly accelerated renal lesion formation following unilateral ureteral obstruction in mice in vivo.	<i>J Pharmacol Sci.</i>	114	379-389	2010
	Nishigaki K, Inoue Y, Yamanouchi Y, Fukumoto Y, Yasuda S, Sueda S, Urata H, <u>Shimokawa H</u> , Minatoguchi S.	Prognostic effects of calcium channel blockers in patients with vasospastic angina.	<i>Circ J.</i>	74	1943-1950	2010
	Miura Y, Fukumoto Y, Shiba N, Miura T, Shimada K, Iwama Y, Takagi A, Matsusaka H, Tsutsumi T, Yamada A, Kinugawa S, Asakura M, Okamatsu S, Tsutsui H, Daida H, Matsuzaki M, Tomoike H, <u>Shimokawa H</u> .	Prevalence and clinical implication of metabolic syndrome in chronic heart failure.	<i>Circ J.</i>	74	2612-2621	2010
	Shibata K, Yatera Y, Furuno Y, Sabanai K, Morisada N, Nakata S, Morishita T, Yamazaki F, Tanimoto A, Sasaguri Y, Tasaki H, Nakashima Y, <u>Shimokawa H</u> , Yanagihara N, Otsuji Y, Tsutsui M.	Spontaneous development of left ventricular hypertrophy and diastolic dysfunction in mice lacking all nitric oxide synthases.	<i>Circ J.</i>	74	2681-2692	2010
	Yatera Y, Shibata K, Furuno Y, Sabanai K, Morisada N, Nakata S, Morishita T, Toyohira Y, Wang KY, Tanimoto A, Sasaguri Y, Tasaki H, Nakashima Y, <u>Shimokawa H</u> , Yanagihara N, Otsuji Y, Tsutsui M.	Severe diet-induced dyslipidemia and atherosclerosis in mice lacking the entire nitric oxide synthase system.	<i>Cardiovasc Res.</i>	87	675-682	2010
	Nakano M, Fukumoto Y, Satoh K, Ito Y, Kagaya Y, Ishii N, Sigamura K, <u>Shimokawa H</u> .	OX40 ligand plays an important role in the development of atherosclerosis through vasa vasorum neovascularization.	<i>Cardiovasc Res.</i>	88	539-546	2010

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
下川 宏明	Yada T, Shimokawa H, Hiramatsu O, Satoh M, Kashiwara N, Takaki A, Goto M, Ogasawara Y, Kajiya F.	Erythropoietin enhances hydrogen peroxide-mediated dilatation of canine coronary collateral arterioles during myocardial ischemia in vivo.	<i>Am J Physiol.</i>	299	H1928-H1935	2010
	Nochioka K, Shiba N, Kohno H, Miura M, Shimokawa H.	Both high and low body mass indexes are prognostic risks in Japanese patients with chronic heart failure. –Implications from the CHART Study-	<i>J Cardiac Failure.</i>	16	880-887	2010
	Kubota T, Kubota N, Kumagai H, Yamaguchi S, Kozono H, Takahashi T, Inoue M, Itoh S, Takamoto I, Sasako T, Kumagai K, Kawai T, Hashimoto S, Kobayashi T, Sato M, Tokuyama K, Nishimura S, Tsunoda M, Ide T, Murakami K, Yamazaki T, Ezaki O, Kawamura K, Masuda H, Moroi M, Sugi K, Oike Y, Shimokawa H, Yanagihara N, Tsutsui M, Terauchi Y, Tobe K, Nagai R, Kamata K, Inoue K, Kodama T, Ueki K, Kadowaki T.	Impaired insulin signaling in endothelial cells reduces insulin-induced glucose uptake by skeletal muscle.	<i>Cell Metabolism.</i>	13	294-307	2011
	Takagi Y, Yasuda S, Tsunoda R, Ogata Y, Seki A, Sumiyoshi T, Matsui M, Goto T, Tanabe Y, Sueda S, Sato T, Ogawa S, Kubo N, Momomura S, Ogawa H, Shimokawa H.	Clinical characteristics and long-term prognosis of vasospastic angina patients who survived out-of-hospital cardiac arrest. –Multicenter registry study of the Japanese Coronary Spasm Association-	<i>Circulation Arrhythmia & Electrophysiology.</i>	in press		
	Shiba N, Nochioka K, Miura M, Kouno H, Shimokawa H.	Trend for westernization of etiology and clinical characteristics of heart failure patients in Japan. – First report from the CHART-2 Registry-	<i>Circ J.</i>	75	823-833	2011
	Nakayama M, Osaki S, Shimokawa H.	Validation of the mortality risk stratification models for cardiovascular disease.	<i>Am J Cardiol.</i>	in press		
	Gao JY, Yasusa S, Tsuburaya R, Ito Y, Shiroto T, Hao K, Aizawa K, Kikuchi Y, Ito K, Shimokawa H.	Long-term treatment with eicosapentaenoic acid ameliorates myocardial ischemia-reperfusion injury in pigs in vivo –Involvement of Rho-kinase pathway inhibition-	<i>Circ J.</i>	in press		
	Kikuchi Y, Yasuda S, Aizawa K, Tsuburaya R, Ito Y, Takeda M, Nakayama M, Ito K, Takahashi J, Shimokawa H.	Enhanced Rho-kinase activity in circulating neutrophils of patients with vasospastic angina – Possible biomarker for diagnosis and disease activity assessment-	<i>J Am Coll Cardiol.</i>	in press		
	Shimokawa H.	Hydrogen peroxide as an endothelium-derived hyperpolarizing factor.	<i>Pflugers Arch Eur J Physiol.</i>	459	915-922	2010
	Shimokawa H, Tsutsui M.	Nitric oxide synthases in the pathogenesis of cardiovascular disease.	<i>Pflugers Arch Eur J Physiol.</i>	459	959-967	2010
Ito K, Kagaya Y, Shimokawa H.	Thyroid hormone and chronically unloaded hearts.	<i>Vasc Pharmacol.</i>	52	138-141	2010	

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
下川 宏明	Tsutsui M, <u>Shimokawa H</u> , Otsuji Y, Yanagihara N.	Pathophysiological relevance of NO signaling in cardiovascular system: Novel insight from mica lacking all NO synthases.	<i>Pharmacology & Therapeutics.</i>	128	499-508	2010
	Shiba N, <u>Shimokawa H.</u>	Chronic kidney disease and heart failure – Bidirectional close link and common therapeutic goal-	<i>J Cardiol.</i>	57	8-17	2011
	Ito K, Fukumoto Y, <u>Shimokawa H.</u>	Cardiac shock wave therapy for ischemic heart disease.	<i>Am J Cardiovasc Drugs.</i>	in press		
	Satoh K, Fukumoto Y, <u>Shimokawa H.</u>	Rho-kinase: Important new therapeutic target in cardiovascular diseases.	<i>Am J Physiol.</i>	in press		
永井 良三	Zhan H, Suzuki T, Aizawa K, Miyagawa K, Nagai R.	Ataxia telangiectasia mutated (ATM)-mediated DNA damage response in oxidative stress-induced vascular endothelial cell senescence.	<i>J Biol Chem</i>	285	29662-70	2010
福田 恵一	Kensuke Kimura, Yumeko Tanabe- Hayashi, Shigetaka Noma, Keiichi Fukuda.	Left to right protrusion of a left atrial myxoma through a PFO in a patient with "cryptogenic" pulmonary embolism	<i>European Heart J</i>	e-pub online		2010
	Hideaki Kanazawa, Masaki Ieda, Kensuke Kimura, Takahide Arai, Haruko Kawaguchi- Manabe, Jin Endo, Takashi Kawakami, Tokuhiro Kimura, Toshiaki Monkawa, Matsuhiko Hayashi, Akio Iwanami, Hideyuki Okano, Yasunori Okada, Hatsue Ishibashi-Ueda, Satoshi Ogawa, Keiichi Fukuda.	Heart failure causes cholinergic transdifferentiation of cardiac sympathetic nerves via gp130-mediated cytokines.	<i>J Clin Invest</i>	120(2)	408-21	2010
	Kenichiro Shimoji, Shinsuk Yuasa, Takeshi Onizuka, Fumiyuki Hattori, Tomofumi Tanaka, Mie Hara, Yohei Ohno, Hao Chen, Uichi Koshimizu, Satoshi Ogawa, Keiichi Fukuda.	G-CSF promotes the proliferation of developing cardiomyocytes in vivo and in derivation from ES and iPS cells	<i>Cell Stem Cell</i>	6	227-237	2010
	Shinsuke Yuasa, Takeshi Onizuka, Kenichiro Shimoji, Yohei Ohno, Toshimi Kageyama, Sung Han Yoon, Toru Egashira, Tomohisa Seki, Hisayuki Hashimoto, Takahiko Nishiyama, Ruri Kaneda, Mitsushige Murata, Fumiyuki Hattori, Shinji Makino, Motoaki Sano, Satoshi Ogawa, Richard P Harvey, Keiichi Fukuda.	Zac1 is an essential transcription factor for cardiac morphogenesis	<i>Circ Res</i>	106	1083-91	2010
	Mitsushige Murata, Shugo Tohyama, Keiichi Fukuda.	The impact of recent advances in cardiovascular regenerative medicine on clinical therapeutics and drug discovery	<i>Pharmacology & Therapeutics</i>	126	109-18	2010

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
福田恵一	Gregory G. Neely, Keiji Kuba, Anthony Cammarato, Kazuya Isobe, Sabine Amann, Liyong Zhang, Mitsushige Murata, Lisa Elmen, Rinku Sarangi, Keiichi Fukuda, Andrew A Hicks, Peter P. Pramstaller, Sai Subramaniam, Karen Ocorr, Rolf Bodmer, and Josef M, et al. Penninger.	A global in vivo Drosophila RNAi screen identifies NOT3 as a conserved regulator of heart function	Cell	141	142-53	2010
	Yusuke Takada, Sayaka Konno, Shinji Makino, Keiichi Fukuda, Yoshiyuki Imai, Akira Kudo, Atsushi Kawakami.	Epigenetic control of cardiomyocyte production in response to a stress during the medaka heart development	Develop Biology	340	30-40	2010
	Fumiyouki Hattori, Keiichi Fukuda.	Strategies for making regenerative cardiomyocytes work properly and cooperatively with host myocardium	Experimental and Molecular Medicine	42	155-65	2010
	Masayoshi Kinoshita, Takashi Ariizumi, Shinsuke Yuasa, Shunichirou Miyoshi, Shinji Komazaki, Keiichi Fukuda, Makoto Asashima.	Creating frog heart as an organ: in vitro-induced heart functions as circulatory organ in vivo	Int. J. Dev. Biol.	54(5)	851-6	2010
	Kensuke Kimura, Miho Sakai-Kimura, Ryuichi Takahashi, Atsushi Watanabe, Shigetaka Noma, Keiichi Fukuda.	Too friable to treat?	Lancet	375	1578	2010
	Kensuke Kimura, Hideaki Kanazawa, Masaki Ieda, Haruko Kawaguchi-Manabe, Yoshiko Miyake, Takashi Yagi, Takahide Arai, Motoaki Sano, Keiichi Fukuda.	Norepinephrine-induced nerve growth factor depletion causes cardiac sympathetic denervation in severe heart failure	Autonomic Neuroscience: Basic and Clinical			2010 (in press)
	Hisayo Fujita, Mariko Hida, Katsuyoshi Kanemoto, Keiichi Fukuda, Michio Nakada, Keiichi Fukuda.	Cyclic stretch induces proliferation and TGF- β 1-mediated apoptosis via p38 and ERK in ureteric bud cells	Am J Physiol (Renal Physiology)	299	F648-55	2010

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
福田恵一	Kenichiro Kinouchi, Atsuhiko Ichihara, Motoaki Sano, Ge-Hong Sun-Wada, Yoh Wada, Yoichi Oshima, Mariyo Sakoda, Asako Kurauchi-Mito, Kanako Bokuda, Tatsuya Narita, Yoshitaka Tamai, Hiromu Sato, Minoru Takemoto, Susan E. Quaggin, Keiichi Fukuda, and Hiroshi Itoh.	The (pro)renin receptor/ATP6AP2 is essential for vacuolar H ⁺ -ATPase assembly in murine cardiomyocytes	Circ Res	107	30-4	2010
	Tomohisa Seki, Shinsuke Yuasa, Mayumi Oda, Toru Egashira, Kojiro Yae, Dai Kusumoto, Hikari Nakata, Shugo Tohyama, Hisayuki Hashimoto, Masaki Kodaira, Yohei Okada, Hiroyuki Seimiya, Noemi Fusaki, Mamoru Hasegawa, Keiichi Fukuda.	Generation of induced pluripotent stem cells from human terminally differentiated circulating T cells	Cell Stem Cell	7	11-4	2010
	Hakuno D, Kimura N, Yoshioka M, Mukai M, Kimura T, Okada Y, Yozu R, Shukunami C, Hiraki Y, Kudo A, Ogawa S, Fukuda K.	Periostin advances atherosclerotic and rheumatic cardiac valve degeneration by inducing angiogenesis and MMP production in humans and rodents	J Clin Invest	120	2292-306	2010
	Uchida K, Aramaki M, Nakazawa M, Yamagishi C, Makino S, Fukuda K, Nakamura T, Takahashi T, Mikoshiba K, Yamagishi H.	Gene knock-outs of inositol 1,4,5-trisphosphate receptors types 1 and 2 result in perturbation of cardiogenesis	PLoS One	5	e12500	2010
	Zhang Y, Sano M, Shinmura K, Tamaki K, Katsumata Y, Matsuhashi T, Morizane S, Ito H, Hishiki T, Endo J, Zhou H, Yuasa S, Kaneda R, Suematsu M, Fukuda K.	4-hydroxy-2-nonenal protects against cardiac ischemia-reperfusion injury via the Nrf2-dependent pathway	J Mol Cell Cardiol	49	576-86	2010
	Takahashi T, Anzai T, Kaneko H, Mano Y, Anzai A, Nagai T, Kohno T, Maekawa Y, Yoshikawa T, Fukuda K, Ogawa S.	Increased C-reactive Protein Expression Exacerbates Left Ventricular Dysfunction and Remodeling after Myocardial Infarction	Am J Physiol Heart Circ Physiol	299	H1795-804	2010
	Shinmura K, Tamaki K, Sano M, Murata M, Yamakawa H, Ishida H, Fukuda K.	Impact of long-term caloric restriction on cardiac senescence: Caloric restriction ameliorates cardiac diastolic dysfunction associated with aging	J Mol Cell Cardiol	50	117-27	2011

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
福田恵一	Tamura Y, Matsumura K, Sano M, Tabata H, Kimura K, Ieda M, Arai T, Ohno Y, Kanazawa H, Yuasa S, Kaneda R, Makino S, Nakajima K, Okano H, Fukuda K.	Neural Crest-Derived Stem Cells Migrate and Differentiate Into Cardiomyocytes After Myocardial Infarction	Arterioscler Thromb Vasc Biol	31(3)	582-9	2011 Jan 6
	Kimura T, Miyoshi S, Takatsuki S, Tanimoto K, Fukumoto K, Soejima K, Fukuda K.	Safety and efficacy of pericardial endoscopy by percutaneous subxyphoid approach in swine heart in vivo	J Thorac Cardiovasc Surg			2010 Nov 10. (in press)
	Li W, Yamashita H, Hattori F, Chen H, Tohyama S, Satoh Y, Sasaki E, Yuasa S, Makino S, Sano M, Fukuda K.	Simple autogeneic feeder cell preparation for pluripotent stem cells	Stem Cell Res	6	83-9	2011
	Nagai T, Anzai T, Kaneko H, Mano Y, Anzai A, Maekawa Y, Takahashi T, Meguro T, Yoshikawa T, Fukuda K.	C-reactive protein overexpression exacerbates pressure overload-induced cardiac remodeling through enhanced inflammatory response	Hypertension	57	208-15	2011
	Morikawa T, Murata M, Okuda S, Tsuruta H, Iwanaga S, Murata M, Satoh T, Ogawa S, Fukuda K.	Quantitative analysis of right ventricular function in patients with pulmonary hypertension using three-dimensional echocardiography and a two-dimensional summation method compared to magnetic resonance imaging	Am J Cardiol	107	484-9	2011
	Shimizu N, Yoshikawa N, Ito N, Maruyama T, Suzuki Y, Takeda S, Nakae J, Tagata Y, Nishitani S, Takehana K, Sano M, Fukuda K, Suematsu M, Morimoto C, Tanaka H.	Crosstalk between glucocorticoid receptor and nutritional sensor mTOR in skeletal muscle	Cell Metab	13	170-82	2011
和泉徹	Yamaoka-Tojo M, Tojo T,(4人略last author) Izumi T.	Elevated circulating levels of an incretin hormone, glucagon-like peptide-1, are associated with metabolic components in high-risk patients with cardiovascular disease.	Cardiovasc Diabetol	14	9-17	2010
	Takeuchi I, Imaki R,(2名略last author) Izumi T.	MRI Is Useful for Diagnosis of H1N1 Fulminant Myocarditis	Circulation Journal	74	2458-9	2010

班員	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
磯部光章	Suzuki J, Isobe M, Morishita R, Nagai R	Antioxidation in prevention of cardiovascular diseases-An effect of polyphenols. Aging and Age-Related Disorders.	Oxidative Stress in Applied Basic Research and Clinical Practice		297-307	2010
	Suzuki J, Isobe M, Morishita R, Nagai R	Characteristics of chronic rejection in heart transplantation –Important elements of pathogenesis and future treatments-.	Circ J	74(2)	233-239	2010
	Kosuge H, Ishihara T, Haraguchi G, Maejima Y, Okada H, Saiki H, Suzuki H, Isobe M	Treatment with telmisartan attenuates graft arteriosclerosis in murine cardiac allografts.	J Heart Lung Transplant	29(Jan)	562-567	2010
	Hishikari K, Watanabe R, Ogawa M, Suzuki J, Masumura M, Shimizu T, Takayama K, Hirata Y, Nagai R, Isobe M	Early treatment with clarithromycin attenuates rat autoimmune myocarditis via inhibition of matrix metalloproteinase activity.	Heart	96	523-527	2010
	Neely GG, Kuba K, Cammarato A, Isobe K, Amann S, Zhang L, Elmén L, Gupta V, Arora S, Sarangi R, Dan D, Fujisawa S, Usami T, Xia C-p, Keene AC, Alayari NN, Elling U, Berger C, Novatchkova M, Kogelgruber R, Nishina H, Isobe M, Pospisilik JA, Imai Y, Knoblich JA, Pfeufer A, Hicks AA, Pramstaller PP, Subramaniam S, Kimura A, Bodmer R, Penninger JM	A global in vivo Drosophila RNAi screen identifies NOT3 as a conserved regulator of heart function.	Cell	41	1-12	2010
	Konishi M, Haraguchi G, Kimura S, Inagaki H, Kawabata M, Hachiya H, Hirao K, Isobe M	Comparative effects of carvedilol versus bisoprolol for severe congestive heart failure: Special reference to atrial fibrillation.	Circ J	74	1127-1134	2010
	Suzuki J, Ogawa M, Tamura N, Maejima Y, Takayama K, Maemura K, Honda K, Hirata Y, Nagai R, Isobe M	A critical role of sympathetic nerve regulation for the treatment of impaired daily rhythm in hypertensive Dahl rats.	Hypertens Res	33	1060-1065	2010
	Sasaoka T, Kato TS, Oda N, Mano A, Hachimura K, Kitakaze M, Shishido T, Isobe M, Komamura K	Improved long-term performance of pulsatile extracorporeal left ventricular assist device.	J Cardiol	56	220-228	2010
	Nakajima T, Hishikari K, Ogawa M, Watanabe R, Suzuki J, Nagashima A, Masumura M, Takayama K, Hirata Y, Nagai R, Isobe M	Clarithromycin attenuates myocardial ischemia reperfusion injury.	Expert Opin Ther Targets	14(9)	1-13	2010